

【当麻町】森林環境譲与税の使途（令和元年度：決算）

事業区分	事業名	事業総額（千円）			当年度 基金への 積立額 （千円）	事業内容	税導入の効果（実績）
		(A)+(B)	うち令和 元年度の 森林環境 譲与税 （千円） （A）	うち他 の財源 （千円） （B）			
意向調査の 準備作業	森林経営 管理事業	2,728	2,728	0		<p>意向調査を行う事前準備として、森林GISを活用した森林情報の収集（オルソ画像による樹種判読・樹種区分面積算出） 対象面積241.73ha</p> <p>【ワンフレーズ】 意向調査を進めるにあたって、森林の現況把握が必要なため、税活用により、森林情報管理システム（GIS）を活用して、対象森林241.73haの現況を解析することができた。 解析結果により現地踏査を行わず当事者に対して所有山林の状況を説明でき、その後の計画策定に繋げる土台作り繋がった。 R2年度以降は、更に詳しい森林の現況調査・解析を進め、意向調査に取り掛かる予定。</p> <p>【詳細】 本町の森林面積は13,409haで行政区域面積の約65%を占めており、そのうち町有林は4,259ヘクタール、町有林を除く一般民有林（私有林）は2,753haある。 本町では、森林の有する多面的機能の持続的な発揮に向けて、これまで国や道の森林整備事業予算や町単独予算などにより森林の整備を進めてきたが、木材価格の低迷による森林所有者の経営意欲の低下や森林所有者の不在村化、相続による世代交代などから整備が行き届かない森林の増加が懸念されている。このため、本町では、国から譲与される森林環境譲与税を有効に活用して、基本方針に基づき、適切な森林の整備やその促進につながる取組を計画的かつ効果的に進める。</p> <p>残額は、翌年度以降の森林整備等（意向調査含む）に使用するため基金に積立した。</p>	
基金積立 （森林整備等）	森林環境 整備基金 管理事業	624	624	0	624	<p>翌年度以降の森林整備等（意向調査含む）に向けた基金積立</p>	
合計		3,352	3,352	0	624		